

めむろ社協 だより

No.449

令和6年8月号

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。
〒082-0014
北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地
芽室町保健福祉センター（あいあい21）
☎62-1616 FAX62-1657
芽室町社会福祉協議会公式HP
<http://www.memuro-syakyo.jp/>



芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。

総務課、地域福祉課、生活相談課、介護事業課で構成されています。

訪問介護事業所
(ホームヘルパー) ☎29-1192
居宅介護支援事業所
(ケアマネジャー) ☎29-1193
小規模多機能型居宅介護事務所
ふたば ☎66-9009



メムちゃん フクくん

とき 令和6年9月29日(日)
午前11時～午後2時まで
ところ 芽室町保健福祉センター
(あいあい21)前駐車場
主催 芽室町社会福祉協議会
内容

- ・ステージ部門では、手話サークル「めむろ」による手話ソング、久しぶりの「つばさバンド」、毎年好評の「ゆりずむ」の素敵な演奏もあります。
- ・パフォーマンス「がっしー」によるバルーンアート等々
- ・屋台部門では、やきとり・焼きそば、ソフトアイス・カキ氷等の販売、ポップコーンは無料です。
- ・介護部門では、専門業者による最新の福祉機器も用意いたします。

※詳細は、チラシ等でお知らせします。

今年もやります『ふれあい広場』



「寄付金付き芽室町限定ピンバッジ贈呈中」

赤い羽根共同募金寄付金付きピンバッジを500円以上の募金で一つ贈呈しています。数量限定となっておりますので、当社会福祉協議会の窓口か観光物産協会(めむろ一丁目)で取り扱っております。今回は、【芽室町観光物産協会】様のご協力のもとに作成しました。スイーツの生産量日本一のまちにふさわしいデザインとなっています。お手に取り共同募金をPRしていただければと思います。



地域交流サロンのすすめ、

地域にお住いの方々が、気軽に集える場を作ることで、住み慣れた地域の中で孤立することなく、生きがいをもち、お互いのことを気に掛け合い、笑顔で安心して暮らすために、小規模単位による多数開催を基本として、顔なじみの輪を広げ、高齢者等の閉じこもり予防、心身の健康維持、介護予防や障がい者の社会参加、児童・乳幼児とその家族が、定期的に集うことで、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。

今現在芽室町内には、五つの地域交流サロンが開設されています。芽室町民であれば誰でも参加でき、時間内であれば、遅れての参加、途中退席など参加者の自由です。サロンの内容は、お茶を飲み、おやつを食べながらおしゃべりするなど、参加者が自由に楽しい時間を過ごすことができます。

参加費は、すべてのサロンが100円です(イベントなどの時は変更することがあります)お近くのサロンに足を運んで、仲間づくり・生きがいづくり・健康づくりをしてみませんか。また、社協ではサロンを運営していただける方を募集しています。興味のある方はお問い合わせください。



成年後見制度個別相談会を開催します

成年後見制度のこと、自分自身や家族のこと、相談してみませんか?

日程 8月28日(水) 14時~

場所 芽室町保健福祉センター

参加費 無料

相談員 弁護士 佐々木 誠 氏

(まこと弁護士事務所)

※事前のお申込みが必要です。8月20日(火)まで

申込先 生活相談係

地域福祉基金助成事業後期募集

2回目の募集を9月2日から9月30日の期間で募集します。

対象となる事業

①在宅福祉の普及及び向上

②健康及び生きがいづくりの推進

③地域福祉の推進等々

以上の事業を実施する地域福祉を目的とする団体に対して助成いたします。

関地域福祉係

シリーズ 社協の「かいご」語録 ep5

若い頃から幻聴や幻覚の症状があり、長年苦勞されながらお一人での生活を続けていたAさん。

ふたばで服薬・安否確認等の毎日の訪問が始まるも、半月ほど経った頃から幻聴や幻覚などにより、訪問に拒否的な言動が出現。その後も全然聞き入れてもらえませんでした。それどころかさらに拒否感がパワーアップしてしまい、鍵を開けてくれない、チャイム音を切る、電話にも応答なしの日々が。このままでは訪問はもう無理かなあと諦めかけていました。

そんなある日、「ご自宅に寄ってみると、なんと玄関の鍵が開いている! ドアを開けて声をかけると、寝室から「入ってえ〜」の声が。急いで入ると、「足が痛くて何もできない」と困り果てた姿が。

「ゴミ係から始まる信頼関係」



几帳面なAさん、一番の困り事は「ゴミ出し」。その日を境にすっかり私は「ゴミ係の人」となりました笑。そして毎日薬も飲んでいただけるとなると表情も明るくなり、何度も顔を合わせると次第に心が通うような気持ち、これが「信頼関係を築く」というものなんだと改めて実感しました。

あれから3か月、今ではふたばでお泊りを利用しながら、人が変わったように笑顔を見せてくださるAさん。息子さんの「何十年振りに母と普通に会話ができ嬉しかった、感謝しています。」の言葉に感動しました。これからも、諦めない、決めつけない介護を胸に、利用者様との関わりを大切にしたいと思えます。頑張れば嬉しい体験ができる幸せなお仕事です。

(小規模多機能ふたば 山川)

心配ごと相談日程

心配なこと

不安なこと

気になること



まずは、「ご相談ください!」

『悩み続けるより、解決の糸口を見つけてみませんか?』

8月28日(水)

専門相談員: 若狭富美子さん (人権擁護委員)

栗栖尚子さん (行政相談委員)

9月11日(水)

専門相談員: 佐々木晴彦さん (学識経験者)

栗栖尚子さん (行政相談委員)

時間: 13時15分~15時30分

場所: 保健福祉センター2階「静養室」

◎相談内容等、個人情報厳守します。

関生活相談係

ボランティアをして ぽい活しましょう

芽室町介護予防ポイント推進事業は、65歳以上の方がボランティア活動を通して社会参加することを促進し、介護予防を推進することにより、生き生きとして社会をつくることです。

指定された活動場所(福祉施設等)で活動すると、一時間あたり1ポイントが付与されます。一日当たり2ポイントが上限です。

交換内容

・商工会商品券

・5ポイントごとに1枚と交換

・体育施設共通利用券

・10ポイントごとに1冊と交換

・プール利用券

・20ポイントごとに1冊と交換

・Mカード(めむろポイントカード)会

・1ポイントごとに100円分と交換

★事業に参加するためには登録が必要になりますので、問い合わせください。



関地域福祉係

「なごみ食堂」ボランティア募集

「なごみ食堂」は、お料理する人、食べる人、みんなが楽しく交流できる「ふれあいの居場所」づくりです。料理を作ってお話をするのが大好きな方を募集します。

メニューは、カレーライス・コロッケ・麺類などなど、家庭の味を提供してください。

専用の厨房、調理器具は一式あります。食数は30人分、食材費も負担いたします(10,000円程度) 興味のある方の連絡をお待ちしています。

関地域福祉係



善意に厚く感謝いたします

北海道芽室高等学校様

(学校祭バザー収益金)

7月分

関地域福祉係

特集

旬の人

みんなのひろば

たのしく子育て

ホットボイス

お知らせ

教育情報 だいちくん

社協だより

各種団体

広告